



シルバー高島

発行／(社)高島市シルバー人材センター 広報部会 滋賀県高島市勝野1365 TEL (0740)36-8191 FAX (0740)36-8010

議事

議案第一号

(社)高島市シルバー人材センター財務規程の変更(案)について

議案第二号

平成21年度収支補正予算について

議案第三号

平成22年度事業計画(案)について

議案第四号

平成22年度収支予算(案)について



海津より竹生島を望む 有田邦雄 2010.4.13

(社)高島市シルバー人材センター

第九回 通常総会開催

三月二十六日(金)午後一時三〇分より安曇川公民館ふじのきホールで、会員五六六名中、三八四名(内委任状一三八名)が出席し盛大に行われました。

当日は、高島市健康福祉部長寿介護課参事の山中昌浩様を来賓にお招きし祝辞を頂きました。また議長は朽木の清水清様にお願ひし、慎重審議をしていただきました。

採決の結果いずれの議案も原案のとおり承認されました。

総会の終了後、林覚乗様(南蔵院住職)の「心豊かに生きる」のスライドを鑑賞しました。



シルバー会員の皆様へ！！

剪定・除草作業について

この8つ
すぐに実行

ヘルメット
着用！

防護メガネ等の完全着用！
しっかりとした**装備・服装**！

作業前のミーティングで
キビキビとした行動！

開始・休憩の呼び笛で
規律ある作業！

作業道具は
整理整頓！

この5つ お互いに注意し合い 今日1日安全作業

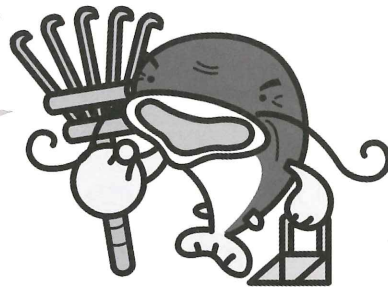
複数人数の作業では
責任者を明確に！
(腕章等で)

緊急事態発生の場合も
考え、屋外作業は
1人でしない！

車への積み込み作業は
万全を期して
ヘルメット着用！

炎天下での就業時には
水分補給・休憩で
体調管理に配慮する！

刈払機を使用する時は
**防護メガネを
必ず着用**！



平成21年度・22年度 安全標語

安全を まもる心が 身をももる

作者：社団法人 日野町シルバー人材センター 井戸久雄会員

社団法人 高島市シルバー人材センター 安全・適正就業推進委員会

祝辞



高島市長
西川 喜代治

日に日に春らしさを感じられるようになり、桜の開花がいよいよ待ち遠しくなってきました。本日ここに、社団法人高島シルバー人材センター第9回通常総会が、このように盛会に開催されまことを、先ずもって心からお祝い申し上げます。

さて平成二十一年度も残りあとわずかとなってまいりました。今年度は高島市シルバー人材センター設立五周年という節目の年でもありました。

現在、高島市の人口は五四二五七人で、そのうち六十五歳以上の方は一四五四〇人おられます。割合にして約二六・八パーセント、高島市の四人に一人以上が六十五歳以上の高齢者ということになります。この数値は県内の自治体においても屈指の非常に高い数値となっております。

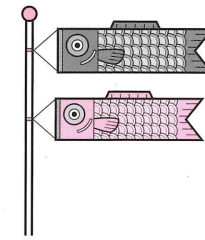
高齢化社会という言葉が世に出て久しいなか、暗い話にばかり目がいきがちですが、一方で、ここにお集りの会員の皆様のように元

気な高齢者の方もたくさんおられます。高島市においても業務の内容や性質から、シルバー人材センターに発注しているものも多数あり、中にはシルバー人材センターでない事業の遂行が困難な業務もありません。これもひとえに会員の皆様が培ってきた経験や技能を活かして、堅実かつ誠実に業務にあたっていたいただいた賜物であると思えます。

会員の皆様のそういったご尽力により、よりすばらしいシルバー人材センターになるものと信じております。

これからも、培ってこられた経験や技能を活かして、業務に励んでいただくとともに健康に留意し、充実した生活を送っていただきたいと思います。

最後になりましたが、金矢理事長様をはじめ、役員・会員の皆様方の日頃の献身的なお取組みに對しまして、心からの敬意を表しますとともに、本日お集りの皆様方からお祈り申し上げまして祝辞とさせていただきます。



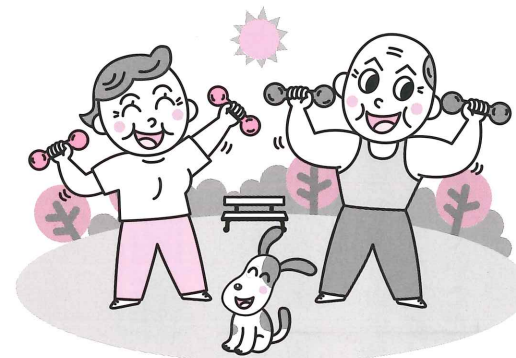
平成二十二年度

事業計画基本方針

日本経済は、一昨年の金融危機から脱し切れず、今なお景気不況が続いて深刻な現状にあります。一日も早く景気回復の兆しが見られることを国民等しく願っているところであり、一方シルバー人材センターを取り巻く環境も益々厳しくなっています。長引く不況はセンターの受託事業にも大きな影響を及ぼしており、平成二十一年度の受注契約は対前年度から見てかなりの減少となっております。更に、新たな問題として、政府の行政刷新会議でシルバー事業が事業仕分けの対象となり、予算削減の評定が出されると云う厳しい環境におかれ、今後のシルバー人材センターのあり方にも憂慮されるような事態となってきました。

然しながら、シルバー人材センターは、会員が人生経験の上に培われてきた技術・技能を生かし健康で働く意欲があり、地域社会に貢献し生きがいのある人生を創造することにあります。国の再チャレンジ支援総合プランも、ここに主眼が置かれているものであります。今後は、国や市の財政的援助を求めただけでなく、創意と工夫をもつて、受託事業の拡大と独自事業を増強するという「自主・自立」が重要となってきました。

シルバー人材センターは、制度発足以来「福祉の受け手から社会の担い手」となることを目指し「自主・自立」と「共働・共助」の基本理念の下に活動しているところであります。本年度は特に事業活性化計画の最終年度となり、第四年度の目標達成のため、会員・役員が一丸となって取り組む事とします。



会員の広場

シリーズ 私の健康法



理事長 金矢 健一

私は、今年の誕生日で満七十九歳となります。加齢と共に足腰の弱体化が進み、気力は若く持つて

も老化を防ぐと実行しているのがラジオ体操です。たかがラジオ体操と思われませんが、継続してやっているとこの事は誰にも負けない健康法と体力作りである

更に、健康法として実行しているのが、毎夕方にウォーキングを五十分やっています。この頃時には右足下肢に軽い痛みを感じますが歩き続けます。日記帳も毎日一頁書きます。何年も続けています

事務局よりお知らせ

平成二十二年度がスタートいたしました。お元気に過ごしてのことと存じます。平成二十一年度は、厳しい経済環境下

新年度が始まり、行政からの契約も徐々に入ってきており、本格的には五月の連休明けになるものと思われ

第十回通常総会の開催について

平成二十二年五月二十一日第十回通常総会を開催致します。今回の総会は、平成二十一年度決算、「シルバー高島第十三号」でお知らせ

先にお知らせいたしました通り、平成二十二年五月一日より特例民法法人として運営いたしておりますが、五年以内に公益社団法人の認定を受ける必要があり、申請の

準備段階として下記のような議案を予定しています。一、公益社団法人への移行について

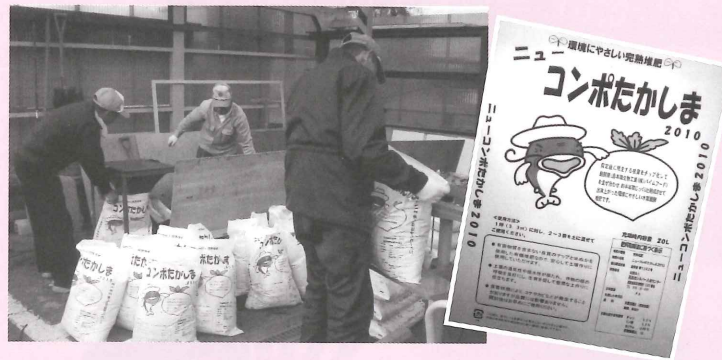


4月1日発売！環境にやさしい完熟堆肥

独自事業（剪定枝葉チップリサイクル事業）がいよいよ『ニューコンポたかしま』の名称で商品化する運びとなりました。ここにたどり着くまでいろいろと担当会員の方々の努力が

〈 単 価：一袋（20ℓ）…180円（来ていただいた場合）〉
〈 販売所：新旭町ほおじろ荘新旭コミュニティセンター内〉

みのりある畑にしてください。
りっぱな野菜や花が収穫できますように！



新入会員のお知らせ

22年4月1日までの入会者

氏名	支所名	地区名
馬場 範子	安曇川	広瀬・安曇
早藤 悦子	安曇川	本庄班
嘉奈 道男	新旭	饗庭・熊野本
伊原 辰夫	新旭	藁園・太田
中島 誠	新旭	饗庭・熊野本
石角 強	北部	マキノ(東)
石角 悦子	北部	マキノ(東)
上松 登	北部	マキノ(南)
八田 年男	北部	マキノ(南)
竹内 秀男	北部	マキノ(西)
西崎 稔	北部	今津(南)
林 誠吾	北部	今津(東)
前川 春江	北部	今津(西)
三木 悦男	北部	今津(北)
杉本 哲雄	北部	今津(西)
前川 正作	北部	今津(西)
田中 繁子	北部	今津(北)
平井十止男	朽木	朽木
内山 善雄	朽木	朽木

会員数

平成22年4月1日現在

支所名	男	女	合計
安曇川	67	40	107
北部(マキノ)	65	16	81
北部(今津)	77	30	107
朽木	24	13	37
本部(高島)	51	25	76
新旭	79	45	124
合計	363	169	532

会員募集

シルバー人材センターでは、高齢者にやさしい仕事を家庭・企業・公共団体から引き受けて元気に働いていきます。掃除、除草、草刈り、植木の手入れ、大工仕事、ペンキ塗り、剪定、毛筆筆耕、障子・ふすま張り、モップ掃除などです。会員の加入を募集しています。

新風 新入会員より

石角 強

いる事の項目欄を作り、実行の有無を○×で記録しています。また、惚け防止には趣味を持ち友人を持つことが大事であるといわれ

昨年春、定年退職を機に大津市から移住してきました。マキノ駅前、夫婦でピザとパンの店を開いています。現役時代は大阪で編集関係の仕事に就いていましたので、一八〇度の大転換。毎日、戸惑いながらも高島ライフを楽しんでいます。

いいのですが、職種はなんでもOKです。ちよつとでも地域のためにお役に立てればと思っています。よろしくお願いします。



互助会便り

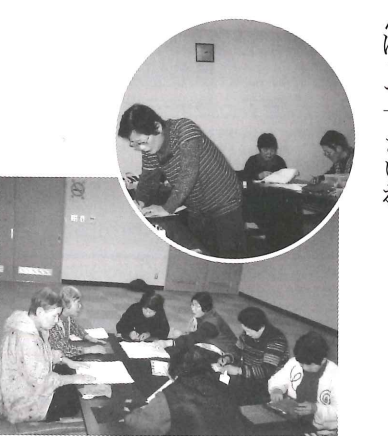
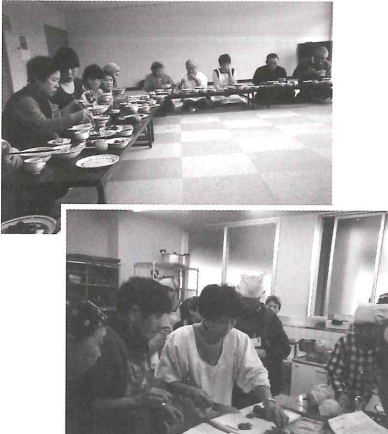
▼料理教室を実施しました

料理教室を十二月四日〜十二月十八日の間に今年も「今津・マキノ」「新旭」「安曇川」の三会場を実施しました。参加者は、合計で六十八名、メニューは、炊きおこわ、かれの煮付け、レタスとかにあんかけ、鮭とかぶらのみそ汁、デザートはみかんです。それぞれの会場でメニュー説明の後、各テーブルに別れ楽しく調



▼手芸教室を実施しました

今年も千支の額づくりを実施致しました。二月四日、今津老人福祉センターで八名、二月十日、ほおじろ荘で八名の方が参加されました。皆さん千支を全部つくりたいと笑いながら意欲をもらしておられます。がんばって下さいね。



会員の広場

雑感

A・A

(社)高島市シルバー人材センターさんから「仕事あります。どうしますか?」の連絡があり翌日からぶっつけ本番、規模の大きな会社に製造補助として就業。就業してホンマにビツクリ。誰かが仕事を専門に教えてくれるでも無し、ボーゼンと立っているわけにもいかず、とりあえず体を動かしている、傍で働いている元氣なおばあちゃんが見るに見かねて「こうしてやるんよ」と助け舟。

十月から新年一月二十日までの契約で、折からお歳暮シーズン。全国の老舗へギフト用が中心で、毎日すごい量の原料の入荷と製造に追いかける。皆が目の前処理に必死で脇目も振れずとにかく五体を使う。ビツクリしたのは地元こんな大きな会社があったのか?と毎朝湧いてくるように出社し元氣に明るく仕事をこなす多数の地元のおばあちゃん達の存在。「ホントに元氣を貰った」もちろん次々と

仕事に取り組み若いママやギャル(今は言わないか?)もいます…。体力に自信があったものの、寒さも加わり最後にはさすがに家に帰るとバタン・キュウの状態でホンマにきつかったあ。

就業して感じたこと

- ・変わった? 雰囲気(社風)があつて、しかも今のデフレスパイラルの影は全く感じられない元氣な企業だった。
- ・個性が違ういろんな人がいて年齢を超えて一つの仕事をやり遂げようとする真摯な姿がある。
- ・職場の人達(空気)に引つ張られて、元氣を貰い微力ながら仕事をやり遂げられた達成感。
- ・体力には自信があると思いつつ実際は、加齢による衰えは確実にあるものだ。

- ・シルバーの方も家に閉じこもることなく、とりあえず外界に一步を踏み出すことも必要。

また機会があれば就業して、健康と暮らしの一助を得て、心豊かに人生を刻んでいきたいと思った。

短歌

- ・車窓より眺む湖上かすみいで 遠くかすかに伊吹山並
- ・まずしくて八人の子を育てたる 母の姿 折りおりおもう

林 美榮

- ・赤々と燃える朝陽を背に受けて 氣力で走る雄々しき姿
- ・箱館の山を仰ぎて眺むれば 初雪降りて寒さ年にしむ
- ・踏まれても根強く忍べ道芝の やがて花咲く春も来るべし

マキノ 雪輝(滝 輝夫)

私の作品紹介



林 美榮 さん

炊きおこわ (4人分)

〈材料〉

- もち米……………3カップ
- 小豆……………0.3カップ
- 黒ゴマ……………大さじ3
- 塩……………大さじ3
- 小豆の茹で汁…3カップ弱
- 水……………3カップ弱
- 塩……………小さじ1/2
- 茹で水……………4カップ

〈作り方〉

- ① もち米は炊く 30分前に手早く洗い、ざるに上げておく。
- ② 小豆は洗って浮いた豆を除きたっぷりの水で茹でこぼしてアクを抜く。新たに茹で水の分量を加えて中火に掛ける。煮立ったら火を弱め、落し蓋をして硬めに茹で、火を止めて10分おく。
- ③ 小豆をざるに上げ、乾かないように濡れ布巾をかぶせる。茹で汁は、玉杓子ですくい上げ、約 30cmの高さから数回落して空気に触れさせ色を濃くする。
- ④ 厚手の鍋に分量の茹で汁と水を入れ、塩小さじ分量を加えて中火にかける。沸騰する直前に小豆ともち米を入れてひと混ぜし、真ん中をへこませて蓋をする。
- ⑤ 再び煮立ったら、木しゃもじで底から大きく混ぜ、菜箸で数か所刺して穴をあけ、火の当たりを平均にする。蓋をして 30 秒後、煮立ちを続ける程度の火加減にして後は普通に炊いて火を止め 15分蒸す。
- ⑥ すし桶に広げてうちわでおおぐ。食べる時にゴマ塩を振る。

原稿募集!

会報「シルバー高島」へ原稿をお寄せください。感想文・雑感・短歌・俳句・川柳や作品の写真なんでも結構です。「広報役員・連絡所・本部へお届け下さい。」お待ちしております。

又、シリーズ的に会員皆さんの「私の健康法」と題して掲載させていただきます。皆さんのいろいろな健康法を教えてください。今回作品をお寄せ頂きました皆様、本当にありがとうございました。

編集後記

今年暖冬のせいかわ二月末というのに気温二〇度とかニュースが流れる異常ではないでしょうか? いろんな時代が進んでいくなかで、我々シルバーグループも取り残されたい様には思いません。春からのいい季節に世の中の為に何か役立ちたいと願いつつペンを置きます。

広報部会